

お手紙の趣旨

学校給食の有機無農薬食材にしてはどうか

市の回答

本市の学校給食は、旭市産の食材を中心として、県内産の野菜など地域の食材を優先的に使用することで地産地消を推進し、市内業者等から購入しております。また、食育の一環として「千産千消デー」を実施するほか、地域の食文化の紹介なども実施しております。また、関係法令の基準を満たす安全で安心な食材を使用しているため、現状も児童生徒における健康被害などの心配はありません。

有機野菜などの農産物は、学校給食での有機無農薬食材の使用につきましては、給食センターの現状として、年間を通じ1日約5,000食分の食材等を安定的に確保することが必要となることから、市内産、県内産を市内業者等から購入することが困難であると考えます。

以上のような状況をご理解いただき、今後とも、市政発展のためご協力をお願い申し上げます。